

令和6年神奈川県
国家戦略特別区域限定保育士試験問題

保 育 の 心 理 学

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル (HB～B) で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …  (濃くマークすること。はみだしは厳禁。)

(悪い例) …       

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の文は、愛着に関する記述である。一般的な発達における発現の順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 愛着対象がその場にいらなくても、愛着を維持できる。
- B 特定の他者に対して微笑したり、発声したりして、自らはたらきかけるようになる。
- C 特定の他者を区別することなく、誰の声や顔にも注意を向けたり、微笑したりする。
- D 特定の他者に対して泣いて後追いしたり、抱きついたり愛着行動がみられるようになる。

(組み合わせ)

- 1 B→A→C→D
- 2 B→C→A→D
- 3 C→B→A→D
- 4 C→B→D→A
- 5 D→B→C→A

問2 次の文は、ニュージーランドの保育に関する記述である。(a)～(c)の下線部分が正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

ニュージーランドの保育では(a) レッジョ・エミリアとよばれる教育カリキュラムと(b) ラーニング・ストーリーという記録方法が開発された。(b) ラーニング・ストーリーは子どもの姿を(c) 写真や文章などを用いて可視化し、とらえることができる。

(組み合わせ)

- | | a | b | c |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ |
| 3 | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ |

問3 次のうち、学習場面における成功・失敗の原因帰属とその性質として、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 能力……………不安定－内的
- B 努力……………不安定－内的
- C 課題の困難さ…安定－外的
- D 運……………不安定－内的

(組み合わせ)

- 1 A C
- 2 A D
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問4 次のうち、Bronfenbrenner (U.) の唱えるエコロジカルシステムとその例の対として正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A マイクロシステム—自分
- B メゾシステム—母親
- C エクソシステム—親の職場関係
- D マクロシステム—社会状況

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問5 次の文は、Parten (M. B.) の遊び形態のカテゴリーに関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 傍観的行動は、遊びの近くにいるだけで、遊びや友だちへの関心はない。
- B 平行遊びは、近くで同じ遊びをしているが、友だちへの関心や影響はない。
- C 連合遊びは、一緒に遊んでいるが、組織化されていない。
- D 協同遊びは、組織化され、役割分担などがある。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | × | × | ○ | ○ |
| 4 | × | × | ○ | × |
| 5 | × | × | × | ○ |

問6 次のA～Eの認知（思考）の特徴を、ピアジェ（Piaget, J.）の認知発達理論における発達の順に並べた場合、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 感覚と運動
- B 直観的思考
- C 具体的操作
- D 抽象概念
- E 表象

（組み合わせ）

- 1 A→B→C→D→E
- 2 A→B→E→C→D
- 3 A→C→D→B→E
- 4 A→E→B→C→D
- 5 A→E→C→B→D

問7 次の文は、「第16回出生動向基本調査報告書」（令和5年 国立社会保障・人口問題研究所）の報告内容に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 2021（令和3）年調査時、理想子ども数も予定子ども数も2名とする夫婦が最も多い。
- B 2000年代に入ってから、理想子ども数について「子どもはいない」と回答する夫婦の割合が増え続けている。
- C 夫婦が子どもを持つ理由として「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」が最も多い。
- D 予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦が、理想の数の子どもの持たない理由としては「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」が最も多い。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	○	×	○
4	○	×	○	○
5	×	○	○	○

問8 次の文は、「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査（平成30年度）」（令和元年
内閣府）の結果に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の
正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 日本の若者は「自分の親から愛されている（大切にされている）と思う」割合の方が、
「自分の親から愛されていない（大切にされていない）と思う」割合より高い。
- B 日本の若者は、他の調査対象国の若者に比べ、「自分への満足度」が低い。
- C 日本の若者のうち、男性の方が女性より「自分への満足度」が低い。
- D 悩みや心配事の相談相手として日本の若者が選ぶ割合は、「近所や学校の友だち」が最
も高い。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	○	×	×
4	○	×	×	×
5	×	○	○	○

問9 次の文は、子どもの心身の問題に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 夜泣きは乳児が夜中に起きて自力で再び眠りにつけないため、泣き続ける現象である。幼児にはみられない。
- B 遺糞症は生活年齢が3歳になっても、不適切な場所に排便を繰り返し、それが3か月に渡って続くものを指す。
- C 喘息はアレルギー性の気道の炎症であり、保護者が過保護・過干渉になりやすいことが指摘されている。
- D 過敏性腸症候群では下痢や便秘を繰り返すことが多く、心理的なストレスで症状が悪化しやすい。症状がいつ出るかわからない不安が問題になることもある。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	×	○	○	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問10 次のうち、「子ども虐待対応の手引き」（平成25年8月改正版 厚生労働省）に挙げられている主な虐待発生の要因として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 妊娠そのものを受容することが困難（望まない妊娠）＜保護者側のリスク要因＞
- B 性格が攻撃的・衝動的、あるいはパーソナリティの障害＜保護者側のリスク要因＞
- C 乳児期の子ども＜子ども側のリスク要因＞
- D 経済的に不安定な家庭＜養育環境のリスク要因＞
- E 転居を繰り返す家庭＜養育環境のリスク要因＞

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	○	×	○	○
3	○	○	×	○	×
4	○	×	○	×	○
5	×	○	○	○	○

問11 次の文は、日本の家庭に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A こども家庭庁によると、里親・ファミリーホームへの委託児童数は、令和3年度末時点で、過去10年で1.5倍以上となっている。
- B 「2022（令和4）年 国民生活基礎調査」（厚生労働省）によると、子どもがいる現役世帯のうち、大人が一人の世帯の貧困率は4割以上である。
- C 「こども虐待による死亡事例等の検証結果等について（第19次報告）」（こども家庭審議会児童虐待防止対策部会）によると、心中以外の虐待により死亡したこどもは令和3年度の1年間では、0歳が最も多い。
- D こども家庭庁によると、児童相談所での児童虐待に関する相談対応の件数は年々増加傾向にあり、2022（令和4）年度（速報値）は20万件を超えた。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	○	×	×	×
5	×	×	×	○

問12 次の文のうち、(a)～(d)の下線部分が適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

(a) 保育所には、外国籍の子ども、養育環境に何らかの問題を抱えた子どもはいないが、発達に偏りや遅れのある子どもはいる。発達に偏りや遅れのある子どもの中には「気になる」行動をとる子どももいるが、(b) 集団の行動規範を教えれば必ず守れるようになる。保育士は、(c) 発達の偏りや遅れに関係なく全ての子ども達に、十分に育ちを支える環境を整える工夫をする必要がある。環境を整える上で何を考慮し、どのように工夫する必要があるかは、(d) その子どもによって異なる。

(組み合わせ)

	a	b	c	d
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	×	○	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問13 次の【Ⅰ群】のキーワードと【Ⅱ群】の文章を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 足場かけ (Scaffolding)
- B 社会化
- C 第一次反抗期
- D 共同注意

【Ⅱ群】

- ア 相手が見ているものを目で追ったり、対象を指差したりすることで、相手と同じ対象に注意を向ける。
- イ 所属する集団の一員として必要な規範、価値観、行動を身につける。
- ウ 子どもの自己主張が顕著になり、しばしば親を困らせる。
- エ 直接的な指示を与えるのではなく、子どもが自ら考え、学ぶ力を引き出す。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | イ | ウ | ア | エ |
| 2 | イ | ウ | エ | ア |
| 3 | イ | エ | ウ | ア |
| 4 | ウ | ア | エ | イ |
| 5 | エ | イ | ウ | ア |

問14 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Wちゃん（0歳1か月、男児）は大きな問題もなく順調に成長している。Wちゃんの手
のひらに指を乗せると、誰の指であろうとWちゃんはギュッと握ってくれる。その反応が
うれしくて、大人達はますますWちゃんを可愛がっている。

【設問】

Wちゃんの行動の説明として最も適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 Wちゃんの行動は、愛着（アタッチメント）が形成されることに伴い現れた反応である。
- 2 Wちゃんの行動は、把握反射である。
- 3 Wちゃんの行動は、リーチング（リーチ動作）である。
- 4 Wちゃんの行動は、緊張性頸反射である。
- 5 Wちゃんの行動は、バビンスキー反射である。

問15 次のうち、約1歳以降に初めてみられる自己の発達として適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 自分の視点だけでなく、様々な側面から物事を総合的に見ることができる。
- B 自分の手足を舐める。
- C 自分の手をじっと見つめる。
- D 鏡に映った自分の顔を見て、その姿が自分自身であることを理解する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	○	×	×	×
5	×	○	×	×

問16 次の文は、言語の発達に関する記述である。適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 「ブーブー チョウダイ」のように単語をつなげた発話は、一語発話（一語文）と呼ばれる。
- 2 3つ以上の単語がつながっている発話は、語彙爆発と呼ばれる。
- 3 生後4か月頃から出るようになる「アーアーアー」のような母音だけをつなげた声は、過渡期の喃語（過渡的喃語）と呼ばれる。
- 4 コミュニケーションの手段としての言語は内言と呼ばれる。
- 5 思考の道具としての言語は外言と呼ばれる。

問17 次の【Ⅰ群】の時期と【Ⅱ群】のキーワードを結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 青年期
- B 成人期
- C 老年期

【Ⅱ群】

- ア 世代性
- イ 心理的離乳
- ウ 統合対絶望

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | ウ |
| 2 | ア | ウ | イ |
| 3 | イ | ア | ウ |
| 4 | イ | ウ | ア |
| 5 | ウ | イ | ア |

問18 次の語句は、マズロー（Maslow, A.H.）の提唱した5つの欲求のうち3つを示している。上位の欲求から順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 所属と愛の欲求
- B 生理的欲求
- C 自己実現の欲求

（組み合わせ）

- 1 A→B→C
- 2 A→C→B
- 3 B→A→C
- 4 C→A→B
- 5 C→B→A

問19 次の文は、保育における生活習慣の習得に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 食事・排泄・睡眠・衣類の着脱・身の回りを清潔にすること等の生活習慣の習得については、平均的な子どもの発達を基準として援助をしていくことが求められる。
- B 食事・排泄・睡眠・衣類の着脱・身の回りを清潔にすること等の生活習慣の習得については、保育士等は見通しをもって、あえて子どもに手順や方法を示さず考えさせることが求められる。
- C 食事・排泄・睡眠・衣類の着脱・身の回りを清潔にすること等の生活習慣の習得については、一人一人の子どもが達成感を味わうことができるよう援助を行う。
- D 食事・排泄・睡眠・衣類の着脱・身の回りを清潔にすること等の生活習慣の習得については、子どもが、自信や満足感をもち、更に自分でしてみようとする意欲を高めていくことが重要である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問20 次の文は、子どもを理解する視点あるいは方法に関する記述である。適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 子どもの立場に立って対応するという姿勢は、かえって子どもの不安感を増大させる。
- 2 田中・ビネー知能検査Vは、一般的知能に遅れがあるかどうかを調べるために使用できる。
- 3 PDCAサイクルは、保育活動の取り組みにおいて、実践の域に達した時点で止めなければならない。
- 4 保育士同士が相談し合い、助け合い、励まし合う協働関係を自律性と呼び、その関係を基盤に、お互いを高め合いながら専門性を向上させていくことができると考えられている。
- 5 ECERS-3は、保育の質を評価する尺度であり、子どもの言動のみを記録する。